

平成 28 年 9 月 定例教育委員会 議事録

日 時 平成 28 年 9 月 29 日 (木) 開会 16 時 35 分
閉会 18 時 23 分

場 所 教育委員会室

出席者 教育長 寺岡 悌二
教育委員 福島 知克 教育委員 (教育長職務代理者)
明石 光伸 教育委員
高橋 護 教育委員
小野 和枝 教育委員
議事録署名委員 高橋 護 教育委員
教育庁 湊 博秋 教育参事
三口 龍義 教育次長兼教育総務課長
篠田 誠 学校教育課長
永野 康洋 生涯学習課長
杉原 勉 スポーツ健康課長
末光 淳二 教育総務課参事
猪俣 正七郎 学校教育課参事兼総合教育センター所長
大鳥 悦子 生涯学習課参事
矢野 淳子 人権同和教育啓発課参事兼学校教育課参事
三木 武夫 別府商業高等学校事務長
三宅 達也 教育総務課長補佐兼教育企画係長
志賀 貴代美 教育総務課長補佐兼指導主事
大嶋 健司 教育総務課主任
傍聴人 0名

議事日程 第 1 議事録署名委員の指名について

報告事項 (1) 別府市「平成 29 年成人式」について【報告第 20 号】
(2) 別府市立図書館及び別府市美術館整備基本構想検討委員会について【報告第 21 号】
(3) 実相寺古墳群の調査報告について【報告第 22 号】
(4) 平成 28 年第 3 回市議会定例会について【報告第 23 号】

その他 (1) 平成 28 年度教育委員学校訪問について
(2) 第 69 回大分県民体育大会の結果報告について
(3) 第 24 回別府市生涯学習フェスティバル開催について
(4) 10 月定例教育委員会及び臨時教育委員会の開催日程について

議 事 録

◎ 開 会

寺岡教育長 では、ただいまより平成 28 年 9 月の定例教育委員会を開催いたします。本日は報告事項が 4 件、その他が 4 件ございます。

◎ 議事録署名委員の指名について

寺岡教育長 議事日程第 1、議事録署名委員の指名につきまして、今回は高橋護委員にお願い申し上げます。

教育参事 教育委員の皆様へ、一言お詫びを申したいと思っております。平成 28 年 9 月 1 日付けで持ち回りにより決裁をいただきました議第 49 号 別府市重要文化的景観整備事業分担金徴収条例の一部改正についてですが、本来であれば平成 28 年 8 月定例教育委員会で議事として提案すべきものでしたが、提案が漏れておりまして、急遽平成 28 年 9 月臨時教育委員会として決議をいただきました。教育委員の皆様には、大変ご迷惑をおかけいたしました。大変申し訳ございませんでした。

寺岡教育長 ありがとうございます。

◎ 報告事項（1）

寺岡教育長 それでは、本日の報告事項に入ります。報告第 20 号 別府市「平成 29 年成人式」について、事務局よりご報告をお願いいたします。

生涯学習課長 報告第 20 号 別府市「平成 29 年成人式」について、報告いたします。資料の 2 ページ目でございます。平成 29 年の別府市成人式につきましては、今回から実行委員会方式を一部取入れまして実施をすることといたしました。この趣旨につきましては、「別府市を担う新成人の自主性を育むとともに成長の糧となるようにという想い」から、今回の成人式より新成人自らが式の企画、運営に携わりながら開催する実行委員会方式で行うこととなりました。成人式の日程等でございますが、下に掲載しております。日時が平成 29 年 1 月 8 日（日）で、成人の日の前日ということになります。受付が 12 時からで、式典の方は 13 時からとなり、例年よりも時間を遅らせております。これにつきましては、以前（平成 28 年 4 月定例教育委員会その他（1）で）ご説明させていただきましたが、国際コンベンションセンター B-Con Plaza フィルハーモニアホールで大きな事業が入っ

ているということで、その混雑を避けるために日程を遅らせていただいております。式典につきましては、例年どおりお祝いの言葉、それから記念品の贈呈、誓いの言葉を行って、13時30分から14時過ぎまでアトラクションをさせていただきたいと思っております。このアトラクション部分につきまして、成人式実行委員会の方で企画をしていただくことになっております。場所につきましては、B-Con Plaza のコンベンションホールを使用いたします。なお、成人式実行委員会につきましては、先日の平成28年9月27日（火）18時から別府市役所で行いまして、12名の新成人の方が実行委員として参加をしております。以上でございます。

寺岡教育長 ありがとうございます。ただいま別府市「平成29年成人式」につきまして報告がございました。何かございますか。

福島委員 また、歌があるんですか。

生涯学習課長 合唱につきましては、今回は新成人の方でアトラクションをするということで、特に以前のように小学生を呼ぶことは今のところ計画されていないということでございます。

福島委員 わかりました。

小野委員 今朝の新聞にも掲載されていたんですけども、大方どういふことをするかというのは、まだ全然出ていないんですか。

生涯学習課長 第1回目（の成人式実行委員会）で内容を説明をいたしまして、来月12日（水）の第2回成人式実行委員会で皆様のいろいろな案を持ち寄ってくださいとお願いをしております。

寺岡教育長 生涯学習課長、この日（平成29年1月8日（日））は同時開催の行事が何かございますか。

生涯学習課長 1つは、例年どおりSPAビーチで出初式がございまして、また、B-Con Plaza では例年使っているフィルハーモニアホールで、NHKのど自慢が大体12時くらいから行われるということです。

寺岡教育長 この日はNHKのど自慢があるということで、生涯学習課も非常に苦労しているところがございますけれども、広い方のコンベンションホールで（成人式を）開くということでございます。

高橋委員 この成人式につきましては、これまでも別府市教育委員会の方で内容を検討していただきたいというお話し合いが随分長い間あったわけですけども、今年実行委員会方式を取り入れた経緯は、どのように進行してきたのですか。

生涯学習課長 昨年度が終わってから、実行委員会形式については大分県内で既に多くの市町村が行っております。別府市ではまだでしたので、本来であれば平成

28年4月から動き始めるところでございますけれども、平成28年熊本地震の関係で作業が遅れておりますが、とりあえずまず第1歩を踏み出そうかということでございます。

高橋委員 ありがたいという気持ちでございますが、ただ、今までのフィルハーモニアホールでしたら、ロビーの方に非常にたくさんの方が式典会場の中に入らないままの、いわゆる同窓会的な点もありました。今回はコンベンションホールということになりますと、ロビーが限られたスペースですから、そういった方々を全部会場内に導入するというのは作業が大変ではないかなという思いもありますので、その辺りを十分ご配慮いただきながらということになろうかと思えます。

寺岡教育長 市長の意向もございまして、できるだけ自分達で企画するという方向です。

高橋委員 そうですね。

寺岡教育長 ただ、式典は一応行政が主導的にやるということでございます。その他、何かございせんか。
報告第20号についてはよろしいですか。

※全委員了承

◎ 報告事項（2）

寺岡教育長 では、次に報告第21号 別府市立図書館及び別府市美術館整備基本構想検討委員会について、お願いします。

生涯学習課長 報告第21号 別府市立図書館及び別府市美術館整備基本構想検討委員会について、報告いたします。
資料4ページ目でございます。今回、別府市立図書館及び別府市美術館整備基本構想検討委員会委員が決まりまして、既に第1回の会議を開いております。委員につきましては、今回はいろいろな分野の方から幅広く意見を聞こうということで、委員長は別府大学の中山昭則教授で、その他の委員につきましては、(HUMI コンサルティング代表の)中村佳史委員であればサロンの専門家ですし、それから元別府大学短期大学部学長やまちづくりに携わる方、さらに学校教育や社会教育の専門の方、それから(一覧表の)10番目と11番目ではありますが、別府大学とAPUの学生も入っていただいております。それから、12番目から14番目につきましては市民公募で、14名の応募がございましたがその内3名を選定させていただいております。この選定につきましては、800字程度の作文を書いていただいております。それによって評価をさせていただいたところでございます。なお、現在14名でございますが、今後別府溝部学園短期大学の学生や、建築の専門家も入る予定にしておりますので、決まり次第別府市教育委員会でご報告させていただきたいと思えます。それから、5ページをお開きいただき

たいと思います。今後のスケジュールを掲載させていただいております。白い所がワークショップで、平成28年11月、12月、平成29年1月と3回開く予定でございます。それから、各ワークショップの翌日に別府市立図書館及び別府市美術館整備基本構想検討委員会を開催いたします。最後に、平成29年3月にまとめの別府市立図書館及び別府市美術館整備基本構想検討委員会を行いますので、合計5回計画をさせていただいております。このワークショップにつきましては、30名程度で参加者募集をいたしますが、いわゆる傍聴等については、できる限りいろいろな方にお声掛けをして、見ていただきたいと考えております。以上でございます。

寺岡教育長 ただいま別府市立図書館及び別府市美術館整備基本構想検討委員会につきまして報告がございましたが、何かございますか。

明石委員 僕は図書館と美術館とは少し違うような気がするんですけど、別々ではなくどうして一緒にされるんですか。

生涯学習課長 これにつきましては、別府市総合計画後期基本計画と別府市総合戦略の中で、一体的に整備をするということで現在努めているところでございます。しかし、最初から建物が一体化しているかということ必ずしもそうではございません。社会教育施設としてどうあるべきかを検討しながら、最終的には一緒（の建物）になることもあろうかと考えております。なお、一番の問題は、図書館は無料にしなくてはなりませんけれども、美術館は大体入場料等を取りますので、その辺りで、一体化した時に非常に大きな課題が出て来るかと考えております。成功した例として、日本では富山県富山市のTOYAMAキラリと、来年の1月にプレオープンします群馬県太田市の太田市美術館・図書館が一体化で事業を進めておりますので、その辺りも参考にさせていただきながら進めたいと考えております。以上でございます。

明石委員 なるほどですね。それならいいと思います。ただ僕が思うに、美術館は大分市立美術館もそうですけど大分県立美術館も立派なんですよ。別府市にまた同じような美術館でいいのかなと思うし、大分県でもあまり無いような博物館等の方がいいと思うんですけど、その辺りも是非検討に入れて、既存の美術館の延長線ではない、少し違う美術館を造ってもらいたいなと思います。

生涯学習課長 ただいま明石委員のおっしゃられた点が、やはり重要な課題になってくると思います。それぞれ併せた時に、例えば美術品を見てその美術品に関する書籍を図書館で見るとか、民具も揃えて学習していただく等、そういった幅広い意味での施設を考えなくてはならないかと思います。具体的には、これからこの別府市立図書館及び別府市美術館整備基本構想検討委員会で検討されることとなります。

明石委員 市長が言われている別府学もあるから、やっぱり（美術館が）図書館と一緒になら、別府市は温泉もたくさんあるし、何か特徴的に一体化するようなものにしてもらえればと思います。

寺岡教育長 要望としてですね。

小野委員 富山市の（TOYAMA キラリ内にある）美術館や図書館を見たんですけれども、やっぱり明石委員がおっしゃるように別府市にもあるような従来の美術館ではなくて、どちらかというところガラス美術館の形になっており、カフェ等も併設してあったので、その辺りも検討していただきたいと思います。

生涯学習課長 わかりました。

寺岡教育長 ワークショップのメンバーは30名程度で、公募か何かするんですか。

生涯学習課長 はい、公募になります。

高橋委員 公募でワークショップのメンバーを募集するというのは、ただのまち歩きのような感じがするんですけれども。

生涯学習課長 ワークショップを開いて、いろいろな意見が多分出て来ると思います。日曜日にワークショップをして、翌日の月曜日に別府市立図書館及び別府市美術館整備基本構想検討委員会を開くようにしております。そこで、（前日に）持ち寄った意見をまとめて、更に文章化していくようになります。

高橋委員 ということは、委員もその（ワークショップの）中に入られるということですか。

生涯学習課長 ワークショップの定員の中には入りませんが、傍聴人あるいはオブザーバーという形で入っていただくかと考えております。

福島委員 専門会議（という意味）ではないでしょう。本当に建築関係や美術関係の専門家が集まったら、30名もいませんよ。

明石委員 司会がいて、今回はこういうことをここまですると決めるわけですよ。みんなの意見を聞きますよという、話し合いだけじゃないんですよ。

福島委員 ワークショップならそういう（決定までできるような）メンバーで、広くみんなに（意見を）求めるなら、そういう会議の名称を使っておくのが良いと思いますね。

寺岡教育長 名称については、再検討してもう1回見直すということで、この別府市立図書館及び別府市美術館整備基本構想検討委員会委員は、学識経験者が4名、図書関係者、美術関係者、公募3名等、それから別府溝部学園短期大学の学生1名と、建築の専門家も1名入って、合計16名になるかもしないということでございます。よろしいですか。

福島委員 もう、決定ですか。

生涯学習課長 （前述の委員で決定し、）先週の平成28年9月23日（金）に第1回別府

市立図書館及び別府市美術館整備基本構想検討委員会を開かせていただきました。

寺岡教育長 報告第 21 号についてはよろしいでしょうか。

※全委員了承

寺岡教育長 以上で質疑を打ち切ります。

◎ 報告事項（3）

寺岡教育長 報告第 22 号 実相寺古墳群の調査報告について、ご報告願います。

生涯学習課長 報告第 22 号 実相寺古墳群の調査報告について、報告いたします。
7 ページですが、実相寺古墳群の概要を掲載しております。場所は、ご存知と思いますが、太郎塚古墳、次郎塚古墳を含む一帯でございます。時期につきましては、古墳時代後期後半から終末期で、6 世紀末から 7 世紀初頭にかけてということになります。この古墳群の価値でございますが、（鷹塚古墳は）大分県内最大の方墳で、方墳は大分県内でも（ほかに）2 例ほどしかないと言われており、また大分県内最大の巨石墳でもございます。巨石墳とは、内部の石室を巨石で造っている古墳でございます。それから、この時期における大分県内最大の古墳群であること、また畿内的な特徴を持つ実相寺古墳群と、九州の肥後、筑後のような特徴を持つ鬼ノ岩屋古墳群が近接して所在しているということで、非常に貴重な古墳群でございます。調査の経緯でございますが、その下に掲載しております。平成 19、20 年度は太郎塚古墳、次郎塚古墳、平成 21 年度以降は鷹塚古墳が調査されております。今回、その調査の報告書がまとまりまして、教育委員の皆様へ冊子をお配りしております。これにつきましては、現在国（史跡）指定に向けて調査をしており、国への報告としたいと考えております。内容としては、専門的などころをずっと書いておりますので、またご覧いただければと思います。以上でございます。

寺岡教育長 ただいま実相寺古墳群の調査報告につきまして報告がございましたが、教育委員の皆様から何かございましたら、お願いします。

福島委員 これ（埋蔵文化財調査報告書）は、読んではいないんですけども、事実をそのまま書いたんですか。

生涯学習課長 そうです、はい。

福島委員 要するに、ここからここまでが何メートルというように寸法を測って、そのとおりに書いて、これが韓国や中国から渡ってきたというようなストーリーは何も無いんですか。

生涯学習課長 若干の考察は、各専門の先生方が書かれております。

福島委員 そうですか。

明石委員 僕も少ししか見ていないけど、解説が欲しいですね。

福島委員 ストーリーがあると面白いですよ、中国の方墳と、韓国の円墳がくっついて、日本では前方後円墳が出来たみたいな。

生涯学習課長 皆様が読みやすいような物は、それはそれで考えないとならないかと思えます。ただ、文化庁に出す物については、こういった物（埋蔵文化財調査報告書）が一般的です。これを文化庁の職員に見ていただいて、いいかどうか等を判断していただきますので、読みにくいかとは思いますが、こういう形式でさせていただきます。

高橋委員 後で報告があると思うんですけども、現在、（実相寺古墳群の一部で）ロープを張って立入禁止にしているじゃないですか。それはよろしいんですけども、周辺に住宅が残っておりまして、こういう所で例えば売買等の話し合いにはなっていないのでしょうか。

生涯学習課長 今回、民間の土地につきまして、別府市が買上げようという計画がございます。

高橋委員 現在は、更地になって、コンクリートが残っている場所ですよ。

生涯学習課長 はい、そうです。国指定（史跡）になれば、国の補助が付きますので、そういった計画をしています。その周辺につきましては、まだ個別には当たっておりません。ただ、一部の方には、ここは国指定を目指している史跡の周辺ということで、将来的に整備の対象になるかもしれないということは伝えております。

寺岡教育長 将来的には、古墳公園のような方向を一応イメージしているということですね。

生涯学習課長 はい、そのようにイメージしております。

寺岡教育長 その他、ございませんか。
報告第 22 号についてはよろしいでしょうか。

※全委員了承

寺岡教育長 以上で質疑を打ち切ります。

◎ 報告事項（４）

【概要】 ※平成28年第3回市議会定例会で教育委員会に関連する議案や質問について、教育参事より市議会の日程を、各答弁者より議案質疑、常任委員会（厚生環境教育委員会）の概要をそれぞれ説明した。

寺岡教育長 議案については了承をいただいたのですが、いろいろな議員より、別府市市民球場も完成した後から照明はどうなったのか等いろいろな苦情が別府市教育委員会に来て、フェンスは新たに追加して1億円かけて造っており、今回はそういうことを留意するよということも含め、特に駐車場について指摘がございました。別府市実相寺サッカー競技場や別府市実相寺多目的グラウンドや市民球場が一斉に何か大きな大会があった時の駐車場の確保について、非常に苦慮した答弁が続きました。また、別府公園前の駐車場から観光バスによるピストン輸送も考えられるのではないかと等いろいろなご提案もありましたけれども、金額も大きいですし、また先ほど教育参事からも報告しましたとおり、附帯決議が課されましたので、出来るだけ地元業者を優先してほしいという意見もあり、対応しているところでございます。議案質疑や予算関連等につきまして、何かご質問はありませんか。よろしいでしょうか。

高橋委員 地元業者ということは、いわゆる別府市内を指していると理解してよろしいわけですね。

スポーツ健康課長 そのとおりです。

明石委員 厳しいですね。

【概要】 ※続いて、各答弁者より一般質問の概要を説明した。

寺岡教育長 一般質問は終わりました、何か特にここをもっと詳しく等のご質問はございませんか。

高橋委員 学校教育課長の出番が、もっと増えないといけません。

福島委員 そうですね。学校教育課長の答弁も、本当の学習に対する答弁ではないですよね。だから、皆さんも気を付けていきましょうというのが、私の意見でございますから、よろしく申し上げます。

寺岡教育長 その他、ございませんか。学校教育課長も、本来なら教育論、学習論、学習教育方法等でいきたいんですけども、どうも質問がハード面のやはり予算が関わる部分に（集中する傾向）ですね。

福島委員 いや、それはそれでいいんですよ。どうぞと言いたいんですけど、少しずつでも本来の方向に進むと、そちらの方向に行くんじゃないかなと思いま

すけどね。

寺岡教育長 そうですね。数年前は、いじめや不登校や学力（の問題）もありました。不登校についても、本当に追求しますと、人権の問題や学校経営や学校の授業まで関わりますけれども、今のところ質問がないので、次回では学校教育課長の出番がたくさんあるように（なるといいですね）。

福島委員 私も言います。

高橋委員 お願いします。

学校教育課長 ありがとうございます。

寺岡教育長 では、ほかに無いようでございますので、報告第23号についてはよろしいでしょうか。

※全委員了承

寺岡教育長 以上で質疑を打ち切ります。

◎ 閉会

寺岡教育長 教育委員の皆様から、何かございますか。よろしいですか。以上をもちまして、平成28年9月定例教育委員会を閉会いたしたいと思います。ありがとうございました。

-
- ・発言の内容について、単純ミスと思われる字句、重複した言葉づかい等を整理の上作成しています。